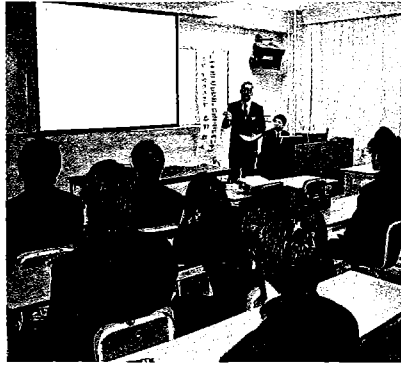


宮坂建設工業の今野敦氏

帯広工業高校で講義

現場の様子分かりやすく紹介



【帯広発】宮坂建設工業
(株) (帯広、宮坂寿文社長)

土木課の今野敦工事課長
が、このほど帯広工業高校
(青木一明校長)で行われ
たものづくりスペシャリス
ト招へい事業で講義した。

今野課長は、工
事の請負者とし
て必要な資格や

実際の現場の様
子などを分かり

やすく紹介。生

徒たちは普段授

業で聞くことの

できない内容に

メモを取るな

どしながら、真

剣に聞き入った

真II。

同事業は道経済部労働局

で行っているもの。「もの

づくり現場で求められる技

術・技能とは」を全体の

テーマに、ものづくりに関

連する道内進出企業などの
現場技術者等を工業科設置
高校に派遣している。学校
ではできない実演・講習を
通して、現場で必要とされ
る技術や資格などの見識を
深めることが目的。

今回の、帯広市に本社を
置く宮坂建設工業は講師の
依頼があり、今野課長が、同
校の環境土木科の二年生を
対象に「ものづくり現場で
求められる基本」をテーマ
に講義することとなった。

今野課長は請負者として
必要な資格を紹介。また、
実際に施工した排水路や河
川工事などについて、写真
を交えて説明。具体的な工
法等にもふれ、高校生にも
分かりやすいよう解説し
た。

最後に、「非常に厳しい
といわれているが、今の土
木業界も変わってきてい
る。みなさんもぜひ土木業
界で力を発揮してほしい」
と業界の担い手として将来
活躍することを期待した。

環境土木科二年の高橋尚
樹くんは「とても勉強に
なった。進路や社会人にな
るときの参考にさせてもら
います」と話していた。
同校では「実際に第一線
で活躍している人に話して
もらえるのは、生徒の社会
人としての目標になる絶好
の機会」と今回の事業を喜
んでいる。